

評価会議（平成30年度中間）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

		評価項目	A委員	B委員	C委員	
企画提案 (事業計画) 内容および事業の実施状況	協議会の取組 自律的運営に向けた地域活動	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	4	3	4	
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	3	5	4	
		(3)「組織運営」にかかる支援の提案内容等 (配点5点)	4	3	3	
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の提案内容等 (配点5点)	4	4	4	
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等 (配点5点)	3	3	3	
		(2-2)フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等 (配点5点)	3	4	4	
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等 (配点5点)	4	3	3	
	策(取組)	今年度の重点支援	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策(取組)にかかる提案内容等 (配点5点)	4	4	4

主な意見等

- ・防災イベントや社協のネームバリューを活かしたイベントで、確実につながりを増やしている。
- ・人員が減った中で、よくやっておられる。
- ・「財源不足に悩んでいないのでCB/SBの必要性を感じていない地域が多い」とあるが、CB/SBの目的は、地域課題を事業的手法で解決することであり、取り組み分野と担い手を増やすことでもある(財源確保のためだけでは決してない)。発想を変えて取り組んでもらいたい。
- ・受託者得意の福祉分野だけでなく、広報や会計、企業との連携などの面から積極的に地域に働きかけている点は評価できる。
- ・企業・NPO・学校・地域交流会は期待できる。小規模でもいいので、区内数箇所で定例化で

- きないだろうか。インクルーシブ防災についても引き続き取り組んでいただきたい。
- ・企業との関わりについて、企業の従業員で当区に居住している方が、地域コミュニティに参加できるよう促すことで、つながりの拡充につなげて頂きたい。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。